

## 羽後本荘駅周辺整備事業

令和4年度までの概算事業費は44億5500万円となります。 (建)

問 工事の進捗状況と概算事業費は。

答 現在、令和3年8月新駅舎・東西自由通路供用開始に向け、急ピッチで工事が進められている。

外壁などの工事がほぼ終わり、これから建物内部工事と内装、設備工事と進むことになる。

あわせて、駅前広場、駅東広場の整備も進められており、これら全ての工事完了は令和4年度で、概算事業費は44億5500万円としている。



工事中の東西自由通路

## 移住・定住促進事業

「無料職業紹介所」の運営による雇用のマッチング、移住希望者のフォローアップなどを行います。 (産)

問 事業内容は。

答 移住希望者と地元企業のニーズによる雇用のマッチングや相談員の配置を行う。

移住ミーティングの開催や県、移住関係機関主催の移住イベントへの参加など、移住希望者の掘り起こしに取り組んでいく。

## 新ごみ処理施設整備事業

用地調査と全体造成実施設計に着手しています。 (教)

問 令和2年度と3年度の実施内容は。

答 令和2年度に継続費を設定し、2年度は基本計画策定と用地測量、地質調査を行い、3年度は、造成地及びアクセス道の実施設計、用地取得、立木補償の他、生活環境影響調査に着手する予定である。

## 「由利本荘市地方創生応援基金条例」の制定

企業版ふるさと納税により寄付された寄付金を適正に管理し、地方創生事業の経費に充てます。

問 どのような内容か。 (総)

答 令和2年7月より受入を開始した企業版ふるさと納税は、企業に寄付充当事業の希望を伺うなど、充当事業を検討している。寄付額が多い場合や複数年にわたる場合は、本基金へ積み立てたうえで充当する。

## 本荘東中学校校区統合小学校建設事業調査開始

現本荘東中学校西側の水田に建設予定です。

問 調査の時期と内容は。 (教)

答 令和2年度に繰越明許費を計上し、令和3年度に地形測量、路線測量、用地測量、土質調査を行い、約4ヘクタールの学校用地造成設計を実施する。そして、令和3年度中に建設地を確定し、用地の取得を目指す。



統合小学校建設予定地

## 成人式の開催方針

令和2年度は、新型コロナウイルス感染を考慮して延期しています。 (教)

問 令和2年度および3年度対象者の成人式はどうなるのか。

答 大勢の参加者でも密にならないよう、ナイスアリーナを会場とし、令和2年度対象者870人については令和4年1月8日(土)に、3年度対象者825人は1月9日(日)とする。

なお、成年年齢を引き下げる改正民法施行後の令和4年度以降の成人式について、対象年齢は20歳とし、式典名称は「20歳を祝う会」などへの変更を検討中である。

1月臨時会

3月定例会

# 議論の中からピックアップ



文中の記号は次のとおり所管委員会を表しているものです。

(総) … 総務常任委員会 (教) … 教育民生常任委員会

(産) … 産業経済常任委員会 (建) … 建設常任委員会

## 新型コロナウイルス感染症対策事業

地域振興事業、中小企業融資あっせん事業にて支援します。 (産)

問 対策事業の詳細は。

答 プレミアム飲食券・商品券発行事業をはじめ、飲食業支援金、宿泊施設利用促進事業、温泉施設利用促進事業、中小企業融資あっせん事業、運転代行業継続支援金、商店街・飲食店街支援事業などで支援していく。

## 雪害対策緊急支援事業

大雪及び暴風雪に伴う農業生産施設等災害復旧に補助します。 (産)

問 災害復旧にかかる事業内容は。

答 大雪及び暴風雪にて生じた、農業用施設の倒壊被害、果樹の樹体被害、農作物などの被害に対して、国庫補助事業の持続的生産強化対策事業、県単独事業の雪害対策緊急支援事業、市単独事業の農業生産施設豪雪等災害復旧事業で早期の復旧・支援をしていく。



倒壊したパイプハウス

## 新型コロナウイルスワクチン接種

ワクチン接種推進室で、具体的な進め方を検討しています。 (教)

問 接種体制、会場、通知はどのようにするのか。

答 集団接種をする体制整備を図るため、由利本荘医師会と調整中である。

接種会場は、全地域を対象とするナイスアリーナのほか、各地域単位に1カ所を定め、対象者には接種券を発送し、予約してからの接種となる。



常設の接種会場となるナイスアリーナ

## 鳥海ダム利水計画（上水道）整備事業

令和3年度の整備事業は、11億5542万円となります。 (建)

問 整備事業における工事規模などは。

答 鳥海ダム建設に伴う利水計画に基づき、令和3年度から市内の広範囲にわたり整備工事が進められる。

令和3年度の主な整備事業は、由利地域町村字中畑地内に建設されるポンプ場および由利地区、内越地区、国道105号などの管路布設及び布設替工事であり、事業費は11億5542万円で管路の総延長は9170メートルとなる。

なお、一部の地域からは説明が不足しているとも聞いており、丁寧に説明していく。



# 一般質問

一般質問とは、議員が行う市政全般についての質問です。3月定例会では、7人の議員が質問に立ちました。すべての質問項目は次のとおりです。（内容を掲載している項目番号には、○をつけています。）

- 7P 大関嘉一（市民創風）**
1. 長谷部市政12年の総括は
  2. 新型コロナウイルスワクチン接種について
  3. 一番堰まちづくりプロジェクトについて
  4. 風力発電施設について
  5. 小学校5、6年生教科担任制について

- 8P 佐藤義之（高志会）**
1. 新型コロナウイルスワクチン接種体制の本市の計画について
  2. 国の幼児教育・保育の無償化による保育料について
  3. 豪雪による除排雪について
  4. 私有林の対策について
  5. 農村における所得と雇用機会の確保に向けた基本的考え方について

- 8P 今野英元（社会民主党）**
1. 市長選挙立候補予定者「公開政策討論会」の開催について
  2. 由利本荘市の風力発電施設
  3. 市道のイチヨウ並木の伐採について

- 9P 佐々木隆一（日本共産党）**
1. 核兵器禁止条約の発効は新しい時代の始まり
  2. マイナンバーカードの強要は許されない
  3. 75才以上医療費2割負担の影響は
  4. 国保の均等割軽減について
  5. 特別障害者手当制度の実態は
  6. 地方銀行再編について
  7. 農業振興について
  8. 教員免許更新制について

- 9P 吉田朋子（高志会）**
1. 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種について
  2. 男女共同参画社会の推進について
  3. 学校トイレの手洗いを自動水栓に
  4. インクルーシブ遊具の設置を

- 10P 阿部十全（無所属）**
1. 鳥海山木のおもちゃ美術館について
  2. 由利本荘市沖洋上風力発電について
  3. 風力発電施設の安全性と対策について
  4. 情報化社会への市の対応について

- 10P 小松浩一（高志会）**
1. 由利本荘市新創造ビジョン後期基本計画初年度の成果と課題について
  2. 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う支援事業について
  3. 「一番堰まちづくりプロジェクト」について
  4. 新創造ビジョン後期基本計画における「林業の振興」と森林環境譲与税の関連性について
  5. 地域コミュニティ活性化の取り組みについて
  6. 現在及び今後の学校教育の諸課題に対する取り組みについて



**問** 一番堰まちづくりプロジェクトの背景、財源などは。

**答** 16歳以上の市民約6万人を対象とし、4月から65歳以上の高齢者、次に16歳以上と順次接種を開始する。対象者への接種券の発送に併せて、予約方法などの案内を同封する。

**問** 新型コロナウイルスワクチン接種予定時期は、ワクチンの接種時期、周知手順は。

**答** この12年間「市民と共に歩む市政」を基本とし、市民の生の声を市政に反映させる、現場主義を貫いてきた。予期せぬ、新型コロナウイルス対策に、第1弾から第8弾にわたり、市独自の対策を打ち出し、全力で取り組んでいる。

**問** 長谷部市政12年の総括は、市政を担当し12年の思いは。

**答** 大関嘉一（市民創風）

**問** 小学校5、6年生教科担任制への対応は、教科担任制に対する教育長の考え方は。

**答** 弾力的な免許制度の運用、大学の教員養成のあり方、教員の採用数や定数などと密接な関わりがあり、今後の国の動向や県の方針などを注視する。

**問** 地上風力発電施設建設に関するガイドラインは、ガイドライン改訂は。

**答** 地域と共存共栄できる事業の実施が重要と考える。住宅などからの距離距離の設定、施設が集中する地域への自主的な設置回避、積極的な地域貢献を中心に改訂し、本年4月から施行する。

**問** 昨年3月、TDKから薬師堂一番堰周辺を対象とした新たなまちづくり構想の提案があった。働きやすい由利本荘市の形成をコンセプトに、民間企業と連携した、若者が希望のもてるまちづくりを推進する。事業の財源には、国庫補助金や交付金のほか、有利な地方債などを活用する。

**答** 昨年3月、TDKから薬師堂一番堰周辺を対象とした新たなまちづくり構想の提案があった。働きやすい由利本荘市の形成をコンセプトに、民間企業と連携した、若者が希望のもてるまちづくりを推進する。事業の財源には、国庫補助金や交付金のほか、有利な地方債などを活用する。

## 「第4次由利本荘市男女共同参画計画」の策定

令和3年度～令和7年度（5年間）の計画を策定します。 **総**

**問** 今までと変わる内容は。

**答** 感染症拡大の影響による、多様な労働環境整備、家庭内における暴力の抑止などや、パワハラ防止法の施行（令和2年6月）及び男女雇用機会均等法改正による、あらゆるハラスメントへの防止促進体制の強化などが新たな内容となる。



## 石沢地域乗り「逢い」交通事業の実施

「石沢地域交通」を令和3年6月1日より試験運行として実施します。 **総**

**問** どのような運行スキームか。

**答** 石沢地域振興会が運営主体となり、行きの利用者自宅から石沢公民館はボランティア輸送、石沢公民館からナイス本荘インター店は路線バスを利用。帰りのナイス本荘インター店から石沢公民館は乗合タクシーか路線バス、石沢公民館から利用者自宅はボランティア輸送となり、由利組合総合病院や他の目的地への利用や経路も可能となる。



## おわびと訂正

議会だより第63号2ページ「議論の中からピックアップ」の「市道百宅線付替道路事業」の記事に誤りがありました。正しくは下記のとおりです。お詫びして訂正いたします。

**誤**

**答** 23億円の債務負担行為は、令和2年～9年で設定するものであり、その内容は、延長5370メートル、道路幅員7メートル、橋梁6カ所、トンネル4カ所を整備する事業への市負担金である。

現在の工事では、前田建設の現場事務所は旧直根保育園、一般作業員の宿泊所を旧直根小学校のグラウンドとする予定である。

この債務負担行為とは別に、今年度は4号橋の下部工事として4工事の契約を締結し、子吉川を切り回しする転流工の工事については、地元由利本荘市の業者2社、にかほ市の業者1社が受注している。

**正**

**答** 23億円の債務負担行為は、令和2年から9年までに設定するものであり、その工事内容は、鳥海ダム工事事務所が行う市道百宅線付替道路事業（延長5370メートル、道路幅員7メートル、橋梁6カ所、トンネル4カ所の整備）の市負担金である。

今年度は、4号橋の下部工工事と工事用道路関連で、4件の工事について、地元由利本荘市の業者2社と、にかほ市の業者1社が受注している。

この債務負担行為とは別に、同工事事務所では、子吉川を切り回しする転流工の工事について、仮排水トンネル工事と仮締切工事（地中壁工事）の2件の契約を前田建設工業（株）と結び、工事を進めているところであり、同工事業者の現場事務所は旧直根保育園、一般作業員の宿泊所を旧直根小学校のグラウンドとする予定である。





佐藤 義之  
(高志会)

## 新型コロナウイルス

### ワクチンの接種体制

**問** ワクチン接種の受付・周知計画は。

**答** 事前予約が必要となり、市が設置するコールセンターやウェブでの受付を検討し、一人でも多くの方に接種していただくため、市広報やケーブルテレビ、ホームページなどで周知に努める。

## 国の幼児教育・保育の無償化は

**問** 経済的にも大変な世代の子育て支援と人口減少対策として、3才以上児同様、0歳～2歳児の全ての世帯の保育料の完全無償化の検討は。

**答** 本市では、国基準の約4割を軽減し、さらに、「すこやか子育て支援事業」により、保育料の軽減を図っており、今年度の軽減額は、約1億6千万円となる見込みである。

無償化については、財源状況や、公平性及び公益性を踏まえながら、検討する。

ら、検討する。

## 私有林対策は

**問** 市が私有林も管理できるような事業に、森林環境譲与税を活用することは可能か。

**答** 森林環境譲与税を活用した森林経営管理制度により、管理を市などに委託することが可能となっている。

高齢化や後継者不在により、適切な管理ができない森林については、保全管理を推進し、地域の森林を良好な環境で次世代へ継承できるよう努める。

## 農村における所得と雇用機会の確保に向けた考えは

**問** 農村のあらゆる地域資源をフル活用した取り組みなど、他分野との連携を一層推進し、所得の雇用機会の確保が必要では。

**答** 農村のあらゆる地域資源を活用し、農業経営の多角化や観光業などの他分野との連携により、新たなビジネス展開を促進する。今後多様な担い手や農業従事者の確保に加え、更なる生産コストの低減を図る取り組みを支援することにより、農業所得の向上に努める。



今野 英元  
(社会民主党)

## 西目風力発電の火災事故

**問** 新聞報道などから、事業者は、この火災事故の対応について、初歩的な欠陥がある。市消防本部の対応について伺う。

**答** 風車の高さが約80メートルあり、市ではこの高さに放水できる消火設備を持っていない。事業者には所管官庁からの指導のもと、改善措置を取るよう要請している。

## 火災事故の報告は

あったのか

**問** 昨年12月20日の火災から2カ月以上過ぎていて、事業者からは何の報告もない。事業者の姿勢をどう思うか伺う。

**答** 火災事故の経過などについての中間報告は、国と県、市に報告書が出されている。事業者からは、中間報告であり内容を公表しないと言われている。



佐々木 隆一  
(日本共産党)

## 備蓄米の安値入札の認識は

**問** 今年の備蓄米入札が実施された。結果は今年の米価の下落を確定させかねないものとなった。情報では1俵(60kg)当たり1万1900円で不落札。今年の米価はこのままでは、1俵1万円の概算金になりかねない。安値になった備蓄米の入札をどのように認識しているか。

**答** 厳しい需給状況に、水田活用米穀の早期売り先確保への動きが加速したものと認識している。

市としては、県市長会を通じ国などへ要望していく。

## 地方銀行再編について

**問** 地域経済を支えてきた地方銀行の統合再編の動きが進んでいる。再編の動きがないかどうか。

**答** 市内には、地方銀行として秋田銀行、北都銀行など4

## 75歳以上医療費

### 2割負担の影響は

**問** 菅政権が75歳以上の高齢者の医療費窓口負担増で2割負担を導入する。高齢者は病気になるやすく、慢性疾患を抱える人もおり、負担は計り知れない。市長の見解は。

**答** 本市で2割負担に該当する方は約1500人と想定される。全ての世代の方々が、安心できる社会保障制度を構築するために、高齢者の医療の機会の確保と、現役世代の負担上昇を抑えることが重要である。

## 男女共同参画社会づくり

**問** 整備不足の活動室について。

**答** 利用者の利便性向上を図るため、他の公共施設への移転を検討している。

**問** 議会や市政への関心を深められる模擬議会を実施すべき。

**答** 模擬議会の実施については、まちづくり協議会委員皆様のご意見をいただき検討していく。

**問** 防災会議での女性委員の比率30%を目標にすべき。

**答** 防災会議の委員は37人である。現在の女性委員は3人おり、今後は保健所の職員および保育関係者などから推薦をいただき、積極的な登用に努めていく。

## 学校トイレの手洗いを

自動水栓に

**問** 新型コロナウイルス感染防止対策として、自動水栓の導入を。

## 市道のイチヨウ並木の伐採

**問** 市道由利中央線と由利飛鳥線のイチヨウ並木が、全て伐採された。

市民から、「樹木は年数がたてば大きくなり、落葉するのはあたりまえだ。もったいない。」などの声が寄せられた。イチヨウ並木伐採の経緯を伺う。

**答** イチヨウの成長とともに、歩道の段差、舗装の亀裂、点字ブロックの破損、枝による信号機が見えづらいなどの苦情のほか、豪雨時には落ち葉が排水路をふさぎ、道路冠水の原因となった。国より危険箇所の安全対策を講ずる通知が出され、幼稚園・保育園、警察、道路管理者による安全点検を実施し、町内会に説明した上で伐採した。

事業費は約1億円で、国の社会資本整備総合交付金を活用した。



イチヨウ並木が伐採された由利飛鳥線

**答** 学校は災害時の「避難場所」にもなっている。停電時に使用できない「自動水栓」の設置にあたっては、設置割合を検討しながら、整備を進めていく。

## 各地域の公園に

※インクルーシブ遊具の設置と遊具の点検状況は

**問** 総合防災公園や各地域の公園に、障がいのある子どもたちと健全な子どもたちが一緒に遊べる、インクルーシブ遊具の設置を検討してもらえないか。

**答** 毎年、市内全域の遊具を点検整備している。インクルーシブ遊具は利用状況など時代やニーズに即した導入を検討する。※インクルーシブ遊具  
障がいのあるなしに関わらず一緒に遊べる遊具。



インクルーシブ遊具の設置が検討される各地域の公園